

令和7年度 日本魚病学会春季大会

プログラムおよび講演要旨

令和7年3月17日（月）～3月18日（火）

会場 東京大学弥生講堂

（文京区弥生 1-1-1）

大会委員長 伊藤直樹

令和7年度日本魚病学会春季大会事務局

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1

東京大学大学院農学生命科学研究科

水圏生物科学専攻 魚病学研究室内

令和7年度日本魚病学会春季大会のご案内

会場ならびに日程

大会会場

東京大学農学部内 弥生講堂

〒113-8657 東京都文京区弥生 1-1-1 (<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>)

大会日程

令和7年3月17日(月)～3月18日(火)

月 日	時 間	行 事	場 所
3月17日	8:30～	受付	弥生講堂 エントランスホール
(月)	9:30～11:45	口頭発表	弥生講堂 一条ホール
	12:00～13:00	令和7年度第1回幹事会	弥生講堂 会議室
	13:00～16:00	ポスター発表	弥生講堂エントランスホール・ ロビー
	15:00～16:00	令和7年度第1回評議員会	弥生講堂 会議室
	16:00～17:00	令和7年度第1回編集委員会	弥生講堂 会議室
	17:00～19:00	懇親会(当日参加可)	弥生講堂エントランスホール・ ロビー
3月18日	8:30～	受付	弥生講堂 エントランスホール
(火)	9:30～11:45	口頭発表	弥生講堂 一条ホール
	13:00～13:30	令和7年度日本魚病学会総会	弥生講堂 一条ホール
	13:30～13:35	令和7年度日本魚病学会春季大会 発表賞審査結果報告	弥生講堂 一条ホール
	13:40～14:40	令和6年度日本魚病学会賞受賞者講演	弥生講堂 一条ホール

会場への交通案内

東京大学大学院農学生命科学研究科ホームページ (<http://www.a.u-tokyo.ac.jp/>) キャンパスガイドをご覧ください。なお、発表会場の弥生講堂一条ホールは農学部正門入ってすぐ右手にあります。

- 1) 東京メトロ南北線「東大前」駅：1番出口を出て左手すぐ。
- 2) 東京メトロ千代田線「根津」駅：1番出口から徒歩8分。

令和6年度日本魚病学会受賞者講演

3月18日(火) 13:40~14:40

(弥生講堂 一条ホール)

日本魚病学会賞

和田 新平 氏 (日本獣医生命科学大学 獣医学部 獣医学科)

「水生動物における病理組織学的研究」

日本魚病学会研究奨励賞

河東 康彦 氏 (水産研究・教育機構 水産技術研究所)

「マダイイリドウイルス病の検出法の開発とその防除への応用に関する研究」

口頭発表プログラム

講演番号○：口頭発表賞候補者演題

3月17日（月）9:30～11:45

（弥生講堂 一条ホール）

座長 河東 康彦（水産機構水技研）

9:30 101○ 異型細胞性鰓病の発病過程における *Plecoglossus altivelis* poxvirus の魚体内動態と免疫応答
.....○馬場俊太郎（海洋大）・森 竜也・高木優也（栃木水試）・
和田新平（日獣大）・近藤秀裕・松本 萌・
加藤豪司・佐野元彦（海洋大）

9:45 102 トラフグ口白症原因ウイルスのゲノム解析
....○米加田 徹・渡邊駿太郎・石橋成豊（岡山理大獣）・宮台俊明・末武弘章・
瀧澤文雄（福井県大海洋生資）・仲山 慶（愛媛大沿岸研セ）・
北村真一・一色 正（三重大院生資）

10:00 103○ 口白症実験感染トラフグにおける口白症関連 RNA の局在
.....○棚尾 咲・永田みのり（三重大院生資）・宮台俊明・末武弘章・
瀧澤文雄（福井県大海洋生資）・仲山 慶（愛媛大沿岸研セ）・
北村真一・一色 正（三重大院生資）

座長 米加田 徹（岡山理大獣）

10:15 104○ アカムツから検出されたウイルス性神経壊死症原因ウイルスの遺伝子型
.....○勘坂弘治・福西悠一（富山水研）

10:30 105○ アワビ類の筋萎縮症に対するエゾアワビの感受性について
.....○梅田剛佑・桐生郁也・松山知正（水産機構水技研）・
川島拓也・小林俊将（岩手水技セ）

10:45 106 アユのチョウチン病発症群における個体の体重と傷の重症度との関係
.....○菅原和宏（滋賀県水産試験場）

座長 渡邊 勇歩（東大院農）

- 11:00 107 虫卵を摂食する魚類を用いたハダムシ防除法の実用性の検討
.....富田雄貴・○白樫 正・服部巨宏（近大水研）・小川和夫（目黒寄生虫館）
- 11:15 108○ 吸虫性旋回病原原因虫 *Galactosomum nagasakiense* 幼虫の行動特性および寄生
動態
.....○竹内大起・山本寛太・白樫 正（近大水研）・杉原志貴・
岩崎亮磨（長崎水試）・伊藤直樹（東大院農）・
小川和夫・高野剛史（目黒寄生虫館）・
中野智之（京大・瀬戸臨海）
- 11:30 109 ブリ筋肉線虫の宿主体内における寄生の経時的変化
.....杉原志貴（長崎水試）・上野睦生・白樫 正（近大水研）・
○小川和夫（目黒寄生虫館）

口頭発表プログラム

講演番号○：口頭発表賞候補者演題

3月18日（火）9:30～11:45

（弥生講堂 一条ホール）

座長 加藤 豪司（海洋大）

- 9:30 201○ *Lactococcus formosensis* における莢膜様構造の機能に関する研究
.....○宮城尚佳・吉田照豊・西木一生（宮崎大農）
- 9:45 202○ 魚類養殖場における erm(B)保有エリスロマイシン（EM）耐性腸球菌の検出と
魚類のレンサ球菌への耐性伝達
.....○荒木香帆（宮崎大院農工）・岩尾 豊・南 隆之（宮崎水試）・
西木一生・吉田照豊（宮崎大農）
- 10:00 203○ リアルタイム PCR 法を用いたブリ体内における *Lactococcus formosensis* の動
態解析
.....○中川徹優・河東康彦・松山知正（水産機構水技研）

座長 西木 一生（宮崎大農）

- 10:15 204○ EP 飼料で飼育されるブリにおけるエリスロマイシン投薬方法の検討
.....○岩尾 豊・南 隆之（宮崎水試）・佐藤純・中川徹優・
河東康彦・高田優三・桐生郁也・新田理人・
前田知己・松山知正（水産機構水技研）
- 10:30 205○ *Streptococcus iniae* に対する *Oncorhynchus* 属魚類 3 種の感受性および市販ワ
クチンの有効性
.....○森本和月・前田知己・中川徹優・高野倫一・松山知正（水産機構水技研）
- 10:45 206○ α 溶血性レンサ球菌症 3 価混合不活化オイルアジュバントワクチンのブリ属魚
類およびシマアジに対する安全性並びに有効性
.....○岡田 洸（共立製薬）・村上大雅・谷口千穂・松永香樹・
内山藍・森美里・宮台英典・福田耕平（共立製薬）

座長 杉本 智軌 (九大院農)

- 11:00 207○ ブリノカルジア症に対する弱毒生ワクチンの安全性の検証
.....○松浦雄太・高野倫一・吉野友晃・高田優三・松山知正 (水産機構水技研)
- 11:15 208 *Nocardia seriolae* に対する γ 線照射不活化ワクチンの開発
.....○加藤豪司・富山貴文・徳永暁音・松本 萌・佐野元彦 (海洋大)
- 11:30 209○ ギンブナ感作白血球培養における抗原特異的サイトカイン産生細胞および
抗原提示細胞の検討
.....○武田真治・上原 怜・片倉文彦・森友忠昭 (日大獣医)

ポスター発表プログラム

講演番号○：ポスター発表賞候補者演題

3月17日（月）13:00～16:00

（弥生講堂 エントランスホール・ロビー）

- 301○ マダイボックスウイルスの遺伝子構造と多型性調査
.....○石橋成豊（岡山理大院獣）・渡邊駿太郎・米加田 徹・横山 博（岡山理大獣）
- 302○ 環境水中の IHNV 検出法の検討および養魚場間のウイルス伝播の可視化
.....○井上 僚（島しょセ）・佐野元彦・加藤豪司（海洋大）
- 303○ ヘルペスウイルス性造血壊死症（HVHN）に対する弱毒生ワクチン P7-P8 株を接種した魚の隔離期間の検討
.....○SAITO Hiroaki（海洋大）・南 俊伍（埼玉水研）・湯口真実（愛知水試）・近藤秀裕・松本 萌・加藤豪司・佐野元彦（海洋大）
- 304○ *Lactococcus garvieae* 血清型 I 型における莢膜合成遺伝子の機能解析
.....○磨谷虎之介・吉田照豊・西木一生（宮崎大農）
- 305 *Lactococcus garvieae*（血清型 III 型）に人為感染させたシマアジの病理組織
.....○安本信哉・仲川壮哉・古下 学・近藤昌和（水大校）
- 306○ *Lactococcus garvieae* 血清型 III 型（III 型レンサ球菌）の *erm*(B) を保有するエリスロマイシン（EM）耐性株の出現
.....○荒木香帆（宮崎大院農工）・糸田拓馬（天草水研センター）・西木一生・吉田照豊（宮崎大農）
- 307○ 環境 DNA 分析による海水・海底泥中の *Lactococcus formosensis* および薬剤耐性遺伝子の定量検出技術開発
.....○竹内久登（愛媛大南水研セ）・河東康彦・中川徹優（水産機構水技研）・清水園子（愛媛大南水研セ）

- 308○ ブリにおける I、II および III 型 α 溶血性レンサ球菌症に対する凝集抗体価測定法
.....[○]村上大雅・岡田 洸・福田耕平（共立製薬）
- 309○ マサバに対する α 溶血性レンサ球菌の水温別病原性
.....[○]原川翔伍・石川豪大・川上秀昌（愛媛水研セ）
- 310○ 養殖スギの III 型 α 溶血性レンサ球菌症に対する不活化ワクチン有効性の検討
.....[○]安里聖貴・玉城正国・前兼久郁（沖縄水海技セ）・松本紗奈・村上大雅・
谷口千穂・岡田 洸・秋山元英・福田耕平（共立製薬）・
喜友名大佑・大浦一平・中村博幸（沖縄栽漁セ）
- 311 アユ体表由来善玉菌を用いたアユ冷水病抑制技術の開発
..... 緒方朱里・[○]永田恵里奈（近大農）・清水友斗・末武弘章（福井県大海洋生資）・
竹内美緒（産総研）
- 312 魚病抑制技術開発に向けたニジマスの有用腸内細菌株の獲得
.....[○]竹内美緒（産総研）・菅原和宏（滋賀水試）
- 313○ 攻撃試験による *Francisella halioticida* のホタテガイ体内における挙動の探索
.....[○]松浦栄人（東大院農）・夏池真史・水上卓哉（函館水試）・
渡邊勇歩・伊藤直樹（東大院農）
- 314 アコヤガイ軟体部萎縮症のアコヤガイ外套膜 RNA-seq による遺伝子共発現解析
.....[○]佐野菜採（三重大院生資）・松山知正（水産機構水技研）
- 315○ 細胞集団の変動がシロアシエビの RNA-seq 解析に及ぼす影響の解析
.....[○]原田真知・近藤秀裕・廣野育生・小祝敬一郎（海洋大）
- 316○ オキナワモズクフコイダンによるクルマエビの疾病予防効果の検証
.....[○]渡邊 駿太郎・石橋成豊・米加田 徹（岡山理大獣）・
角 将一・野中千秋・松本大輔（ヤクルト本社）
- 317○ 混合感染発症によるサクラマスへの影響
.....[○]西川翔太郎（道さけます内水試）

- 318○ Efficacy of methyl pyruvate on motility and viability of salmon lice (*Lepeophtheirus salmonis*)
○Jun Nagata (Hokkaido University)・Aina-Cathrine Øvergård・Lars Are Hamre・
 Christiane Eichner・Frank Nilsen (University of Bergen)・
 Hisae Kasai (Hokkaido University)
- 319○ 国内養殖ブリにおける X 細胞様寄生虫感染の初症例
○池淵文香・萩原寛子・森 實和子・森 美里・御手洗すみれ・
 井熊佳子・福田耕平 (共立製薬)
- 320○ 海産白点虫のセロント放出時刻における規則性形成に關与する光受容体の探索
○小竹真帆・良永知義・伊藤直樹・渡邊勇歩 (東大院農)
- 321○ 国内に分布する海産白点虫 *Cryptocaryon irritans* の分子系統解析
○松岡大海 (東大院農)・原川翔伍 (愛媛水研)・吉井啓亮 (大分水研)・
 小池博希 (鹿児島水技)・竹内久登 (愛媛大南水研セ)・
 Biswas Amal・白樫正 (近大水研)・北村真一 (三重大院)・
 伊藤直樹・渡邊勇歩 (東大院農)
- 322 海水馴致ニジマスにおける自然免疫の活性化
○大谷真紀・瀧澤文雄・末武弘章 (福井県大海洋生資)・
 井ノ口 繭・渡邊壮一 (東大院農)・桑野 暁 (福井水試)・
 杉本剛士・井戸篤史 (福井中央魚市)
- 323 ギンブナの貪食性 CD8+T 細胞の特性
小堀華帆・長澤貴宏・中尾実樹・○杉本智軌 (九大院農)
- 324○ ゼブラフィッシュにおける抗ギンブナ CD4-2 モノクローナル抗体の交差反応性
○後藤瑛美・松本 萌・佐野元彦・加藤豪司 (海洋大)